

				科目コード*	112
科目名	ウィメンズヘルスケア (Women's Health Care)			選択区分	必修
単位数	1単位	時間数	15時間	学期	前期
担当教員	小嶋 理恵子、井上 明子、伊藤 美香、山本 美由紀			区分	助産学実践領域
授業概要	女性の健康の概念、ライフステージにおける、リプロダクティブヘルス/ライツ、および実践活動について学ぶ。また、女性の心身の健康上の特性および、各期の対象を支援するために必要な知識や理論、技術(家族計画や受胎調節の実際を含む)について学ぶ。また、性暴力、DVなどの女性の健康被害に対する支援についても学ぶ。				
授業目標	女性の生涯を通してその傍らに存在の助産師として、女性の身体的、精神的、社会的な健康の維持増進に努め、また様々な問題が生じた場合、その援助に必要な知識と技術について学ぶ。				

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1	ウィメンズヘルス概論	女性が健康的な状態であるということ リプロダクティブヘルス/ライツ 女性の健康と助産師の役割	小嶋理恵子
2	女性の健康に影響する要因	影響要因 女性のエンパワメント・ライフスキル教育 性差医療	
3	女性の健康とケア①：思春期	女性のライフサイクルと健康(概説) 思春期女性の月経の特徴 思春期の健康問題とケア	
4	女性の健康とケア②：成熟期	成熟期女性の月経の特徴 エストロゲン依存性疾患 女性のQOLやボディイメージ、セクシャリティ、パートナーとの関係性に影響する疾患を持つ女性に対する援助	
5	女性の健康とケア③：更年期・老年期	更年期・老年期の女性の特徴と健康問題 老年期女性の身体的心理社会的側面 ヘルスプロモーションに向けたケア	
6	セクシュアルヘルスとリスク回避行動①	家族計画の保健指導案作成	
7-8	セクシュアルヘルスとリスク回避行動②③	家族計画と受胎調節指導の実際 演習：各種受胎調節法の特徴と具体的な使用方法 ロールプレイ	小嶋理恵子 井上明子 伊藤美香 山本美由紀
成績評価方法	授業態度に対する取り組み、積極性(20%) 保健指導案作成(60%) 保健指導ロールプレイ(20%)		
教科書	堀内成子 「助産学講座5 助産診断・技術学I」(医学書院)		
参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> 吉沢豊子 「助産師基礎教育テキスト第2巻 女性の健康とケア」(日本看護協会出版会) 山本あい子 「助産師基礎教育テキスト 第1巻 助産概論」(日本看護協会出版会) 村本淳子・高橋真理編集 「ウィメンズヘルスナーシング概論」(ヌーヴェルヒロカワ) そのほか、適宜講義資料に文献を提示する。		
備考	第6-8回目は各種受胎調節法の具体的な使用方法演習を行う。		